

宇宙ステーション補給機「こうのとり」3号機の任務完了について
(内閣府特命担当大臣(宇宙政策)談話)

国際宇宙ステーションに係留されていた宇宙ステーション補給機「こうのとり」3号機が、その工程を成功裏に終え、日本時間の9月14日14時27分頃、大気圏に再突入したとの報告を受けました。

私も去る7月に種子島宇宙センターで H-II B ロケット3号機による打ち上げに立ち会い、また同ステーション滞在中の我が国の星出宇宙飛行士が関連の作業に参加したことからも、今回の任務完了は誠に感慨深いものがあります。

これにより「こうのとり」の成功も3回を数え、同ステーションの運用に必要な実験装置、水、食料等の物資輸送を着実に行う手段として、高い技術力の蓄積と国際的な期待にも応え得る実績を示すことができたものと考えます。

引き続き、内閣府特命担当大臣(宇宙政策)として、宇宙開発利用に関する取組を積極的に推進してまいります。

平成24年9月14日
内閣府特命担当大臣(宇宙政策)
古川 元久